

教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
一	学長	ハセベ ユウイチ 長谷部 勇一 <平成27年4月>		経済学修士		横浜国立大学学長 (平成27年4月～令和3年3月)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等													
(教育学研究科教育支援専攻心理支援コース)													
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 ＜就任(予定)年月＞	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
1	専	教授	アリト リツミ 有元 典文 ＜令和3年4月＞		博士 (学術)		教育支援デザイン 教育分野に関する理論と支援の 展開 I 課題研究 I 課題研究 II 教育臨床実践研究	1通 1・2前 2前 2後 1・2通		4 2 2 2 2	1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 教授 (平12.4)	5日
2	専	教授	イノエ(マツイ) カ 井上(松井) 果子 ＜令和3年4月＞		文学修 士※		教育支援デザイン 臨床心理学特論 I 臨床心理学特論 II 課題研究 I 課題研究 II 心理実践実習 a (短期医療分野) 心理実践実習 b (長期医療分野) 心理実践実習 c (教育分野) 心理実践実習 d (福祉分野)	1通 1・2前 1・2後 2前 2後 2後 2通 2通 1・2通		4 2 2 2 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 教授 (平4.4)	5日
3	専	教授	ホイトシアキ 堀井 俊章 ＜令和3年4月＞		博士 (心理 学)		教育支援デザイン 家族関係・集団・地域社会におけ る心理支援に関する理論と実践 課題研究 I 課題研究 II 心理的アセスメントに関する理 論と実践 I 心理教育的アセスメント基礎実 習 ※ 教育臨床実践研究	1通 1後 2前 2後 1後 1前 1・2通		4 2 2 2 2 1 2	1 1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 教授 (平19.4)	5日
4	専	准教授	スズキ(イトウ) トモコ 鈴木(伊東) 朋子 ＜令和3年4月＞		博士 (学術)		教育支援デザイン 心理学研究法特論 課題研究 I 課題研究 II 心理支援に関する理論と実践 心理教育的アセスメント基礎実 習 ※ 心理実践実習 a (短期医療分野) 心理実践実習 b (長期医療分野) 心理実践実習 c (教育分野) 心理実践実習 d (福祉分野)	1通 1前 2前 2後 1・2前 1前 1後 2通 2通 1・2通		4 2 2 2 2 0.7 2 6 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 准教授 (平21.4)	5日
5	専	准教授	スズキ マサユキ 鈴木 雅之 ＜令和3年4月＞		博士 (教育 学)		教育臨床実践研究 教育支援デザイン 課題研究 I 課題研究 II 教育心理学特論 心理統計法特論	1・2通 1通 2前 2後 1・2後 1・2前		2 4 2 2 1 2	1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 准教授 (平28.4)	5日
6	専	准教授	カモト マサヒロ 高本 真寛 ＜令和3年4月＞		博士 (心理 学)		教育支援デザイン 社会心理学特論 産業・労働分野に関する理論と 支援の展開 課題研究 I 課題研究 II 心理的アセスメントに関する理 論と実践 I 心理教育的アセスメント基礎実 習 ※ 教育臨床実践研究	1通 1・2前 1・2後 2前 2後 1後 1前 1・2通		4 2 2 2 2 2 0.4 2	1 1 1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 准教授 (平28.4)	5日

教 員 の 氏 名 等

(教育学研究科教育支援専攻心理支援コース)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
7	専	准教授	ミヤト ミキ 宮戸 美樹 <令和3年4月>		修士 (教育学)		教育支援デザイン 教育分野に関する理論と支援の 展開Ⅱ 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ 心理的アセスメントに関する理 論と実践Ⅱ 投影法特論 心理教育的アセスメント基礎実 習 ※ 心理実践実習 a (短期医療分野) 心理実践実習 b (長期医療分野) 心理実践実習 c (教育分野) 心理実践実習 d (福祉分野)	1通 1・2前 2前 2後 2前 1・2前 1前 1後 2通 2通 1・2通		4 2 2 2 2 0.7 2 6 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 准教授 (平19. 4)	5日
8	兼任	教授	モノベ ヒロフミ 物部 博文 <令和3年4月>		博士 (教育学)		心の健康教育に関する理論と実 践 (学校保健学講義)	1・2前		2	1	横浜国立大学 教育学部 教授 (平14. 4)	
9	兼任	講師	イノエ ヤスオ 井上 恭男 <令和3年4月>		教育学 士		司法・犯罪分野に関する理論と 支援の展開	1・2後		2	1	—	
10	兼任	講師	イクタ リマサ 生田 憲正 <令和3年4月>		医学博 士		保健医療分野に関する理論と支 援の展開Ⅰ【隔年】 保健医療分野に関する理論と支 援の展開Ⅱ【隔年】	1・2後 1・2後		2 2	1 1	クリニックおぐら 副院長 (平27. 1)	
11	兼任	講師	コサカ ヤスマサ 高坂 康雅 <令和3年4月>		博士 (心理 学)		福祉分野に関する理論と支援の 展開	1・2後		2	1	和光大学 現代人間学部 教授 (平21. 4)	

教 員 の 氏 名 等													
(教育学研究科教育支援専攻日本語教育コース)													
調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
1	専	教授	カガリ ヨシミ 小川 誉子美 <令和3年4月>		博士 (政策・ メディア)		教育支援デザイン 日本語教育インターンⅠ 日本語教育インターンⅡ 課題研究 日本語教育学講義Ⅰ【隔年】 日本語教育学講義Ⅱ【隔年】 日本語教育学演習Ⅰ【隔年】 日本語教育学演習Ⅱ【隔年】	1通 1後 2前 2通 1・2前 1・2前 1・2後 1・2後		4 2 2 4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 国際戦略推進 機構 教授 (平4. 10)	5日
2	専	教授	カノ トシキ 河野 俊之 <令和3年4月>		修士 (学術)		教育支援デザイン 日本語教育インターンⅠ 日本語教育インターンⅡ 課題研究 日本語教授法講義Ⅰ【隔年】 日本語教授法講義Ⅱ【隔年】 日本語教授法演習Ⅰ【隔年】 日本語教授法演習Ⅱ【隔年】	1通 1後 2前 2通 1・2前 1・2前 1・2後 1・2後		4 2 2 4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 教授 (平14. 4)	5日
3	専	教授	ナカガリ ケンジ 中川 健司 <令和3年4月>		修士 (比較文 化)		日本語教育インターンⅠ 日本語教育インターンⅡ 日本語教育特論	1後 2前 1・2前		2 2 2	1 1 1	横浜国立大学 国際戦略推進 機構 教授 (平25. 4)	5日
4	専	教授	ハシモト ユカリ 橋本 ゆかり <令和3年4月>		博士 (人文科 学)		教育支援デザイン 日本語教育インターンⅠ 日本語教育インターンⅡ 課題研究 日本語教育学研究講義Ⅰ【隔年】 日本語教育学研究講義Ⅱ【隔年】 日本語教育学研究演習Ⅰ【隔年】 日本語教育学研究演習Ⅱ【隔年】	1通 1後 2前 2通 1・2前 1・2前 1・2後 1・2後		4 2 2 4 2 2 2 2	1 1 1 1 1 1 1 1	横浜国立大学 教育学部 教授 (平24. 2)	5日
5	専	准教授	イシノ ラミ 金 蘭美 <令和3年4月>		博士 (教育 学)		日本語教育インターンⅠ 日本語教育インターンⅡ 日本語教育特論	1後 2前 1・2前		2 2 2	1 1 1	横浜国立大学 国際戦略推進 機構 准教授 (平27. 4)	5日
6	専	准教授	ハシガタ(カワ) フミ 半沢(河野)千絵美 <令和3年4月>		Ph. D. in Second Language Acquisitio n (米国)		日本語教育インターンⅠ 日本語教育インターンⅡ 日本語教育特論	1後 2前 1・2前		2 2 2	1 1 1	横浜国立大学 国際戦略推進 機構 准教授 (平26. 4)	5日
7	兼担	教授	アリモト リナミ 有元 典文 <令和3年4月>		博士 (学術)		教育分野に関する理論と支援の展 開Ⅰ	1・2前		2	1	横浜国立大学 教育学部 教授 (平12. 4)	
8	兼担	教授	イノエ(マツイ) カ 井上(松井) 果子 <令和3年4月>		文学修 士※		臨床心理学特論Ⅰ	1・2前		2	1	横浜国立大学 教育学部 教授 (平4. 4)	
9	兼担	准教授	スズキ(イトリ) トモ 鈴木(伊東) 朋子 <令和3年4月>		博士 (学術)		心理支援に関する理論と実践	1・2前		2	1	横浜国立大学 教育学部 准教授 (平21. 4)	

教 員 の 氏 名 等

(教育学研究科教育支援専攻日本語教育コース)

調書 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 当 単 位 数	年 間 開 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学等 の職務に従事する 週当たり平均日数
10	兼担	准教授	ススキ マサキ 鈴木 雅之 <令和3年4月>		博士 (教育学)		心理統計法特論 教育心理学特論	1・2前 1・2後		2 1	1 1	横浜国立大学 教育学部 准教授 (平28. 4)	
11	兼担	准教授	タモト マサヒロ 高本 真寛 <令和3年4月>		博士 (心理学)		社会心理学特論	1・2前		2	1	横浜国立大学 教育学部 准教授 (平28. 4)	

専任教員の年齢構成・学位保有状況										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	2人	2人	人	人	4人	
	修 士	人	人	人	2人	1人	人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	2人	2人	1人	人	人	人	5人	
	修 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	2人	2人	3人	2人	人	人	9人	
	修 士	人	人	人	3人	1人	人	人	4人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。